

うと気になりました。印象に残ったことは、自分が笑う、感動する、楽しむことができないと児童生徒には伝わらない。教えることは出来ないということです。学校もですが、家庭生活が子どもに影響を与えることもわかりました。

- 笑うとは、自分のためということがとても心に残りました。笑うということがいい顔にも繋がることも、とてもよいと感じました。己の顔をまじまじと見て、しかめっ面が似合う顔になってきたと思っていたので、ここ数年辛いことが多すぎたと思いました。一つだけつけ加えて「幸せ」になれるといいと思えるようになりました。小さなことでも「ああ、よかった」と思える「楽しいな」と感じる、そんなことの積み重ねが大切だと感じました。
- 幸せということ、沢山あるなど改めて感じました。家族にも話してやってみようと思います。まず自分たちからというのはその通りだと思いました。子どもたちに言う前に職員で実践してみることが大切ですね。好奇心、協調性そしてユーモア、どれも大切だと感じました。ユーモアのある人生をこれからも送っていきたいと思います。ありがとうございました。
- 笑った方がいい、褒めた方がいいということはわかっているつもりでしたが、お話をお聴きして改めて感じることができました。さっそく実践したいです。沢山のネタをありがとうございました。お話のなかに科学的根拠や真実がちりばめられていて、とてもためになり幸せな気分になりました。夏休み中に、今日学んだことを熟成させておきたいと思います。
- 先生が笑うと児童生徒が笑う…。いつも、笑っていられるよう心のゆとりを持ちたいです。幸せの分け方…。自分だけが幸せでなく、周りの人にも幸せを感じてもらえる自分でありたいです。
- 教室では、「つくだに」はいけませんという言葉が印象的でした。ついつい、ダメという言葉を使っている自分に気がつきました。「もし～したら、…できるのに」と、いつも不満をためて、それがストレスになっていたような気がします。初心を忘れず、「～したい」「～してみたい」という熱い前向きな気持ちで、目の前の子どもと接したいと思いました。震災で笑うことを忘れてしまっていた子どもたちを何とかしたいと思っていましたが、それには、まず自らが笑うことが大切だと学びました。毎日「悩んで」いましたが、今日からは「迷う」ことにして、迷っている自分を客観的に見れるくらい、心に余裕を持って生きていきたいです。ありがとうございました。
- お笑いが好きで、よくバラエティ番組を観ますが、なかには人を陥れたり、殴ったり…という番組が好きになれませんでした。しかし、今日お話いただいたお笑いとお笑いの違いで納得できました。人の心を豊かに幸せにする笑いは必要で、学級のなかでも人をバカにし失敗を笑うのではなく、豊かな笑いがあれば、もっとよい雰囲気になるのだと思いました。二学期からやってみたいと思います。ハイタッチ、川柳、なぞなぞやってみます!本日は、ありがとうございました。
- 「笑う」ことがいかに大事か、本当によくわかりました。ユーモアと好奇心と協調性を大切にしたい、これから仕事や生活をしていきたいと思います。ありがとうございました。
- 演題を見て、本日の講演を楽しみにしていました。「笑顔」「笑い」の大切はよく言われ、NK細胞の話、五感で四季を感じる、幸せ感など、自分のこれまでの人生のなかで実践していることも沢山ありました。川柳、なぞなぞ、小説など学校で使えそうなネタが沢山あったので、実践してみたいと思いました。(そのためには練習も必要ですね)とても楽しく、有意義な研修会でした。ありがとうございました。
- 笑いは、人生を豊かにしますね。笑顔を忘れずに学校生活を送っていく努力をしないとダメですね!職員室でのハイタッチを実践できるといいですね。
- 大変楽しく拝聴しました。始終笑えばなしでしたが、そのなかにドキリとさせられる提言(私

にとって)もありました。笑い、ユーモア・・・生活のなかで忘れないようにしなければと反省です。教室、職場そして家庭において。ありがとうございました。

- 笑いとうーモアの大切さを感じました。何でもポジティブに考えないといけませんね。いは言え思い悩む日々もありますが・・・。いろんな悩み。でも、それは自分で考えて答えを出しているだけと言われました。迷いに変えていくことも、なるほどと思いました。『面白くない世の中だったら、自分で面白くしていこう』という先人の言葉もあります。まずは、自分から変わっていくことが大切なのかな。結構、ポジティブに考える方だから大丈夫かな。これから、色々ななぞなぞを集めていきたいと思います。ありがとうございました。
- 笑いのなかに大切なことがちりばめられているお話で、2時間という長い時間が短く感じました。幸せを書く時間には3つしか思いつかず、もっとゆっくり考えてみたかったです。帰ってから考えてみます。子育ての大事な部分については、ドキッとして反省したところもありました。とてもためになるお話で、今後に活かしたいです。
- 心がほぐれる時間を過ごすことができました。いつも・・・最近・・・心から笑ったこと、笑うことがあまりなかったなど、自分のことをふり返りました。少しのことを少しのユーモアを磨くと笑いの絶えない自分、周りに対しても和やかな自分になれると思いました。いただいたユーモアの数々を子どもたちに実践してみようと思います。ありがとうございました。またの機会を楽しみにしています。
- 楽しい々2時間。本当にありがとうございました。心の底から“笑って”、“幸せ”でした。普段、笑うということを意識していませんが、改めて思い返すと笑っている時、小さな幸せを感じているなと思います。学校生活もそうですね。子どもたちみんなで“笑い”を共有した瞬間は、いつまでも頭の中に残っています。小さな笑いを沢山作れる学校にしたいです。“ユーモア”って素敵です。感じて考えて、声に出して行動。まずは、職員室からやってみます。遠方から、ありがとうございました。